

第50回(平成30年度)社会保険労務士試験の合格基準及び正答

1 合格基準及び配点

(1) 合格基準

本年度の合格基準は、次の2つの条件を満たした者を合格とする。

- ① 選択式試験は、総得点23点以上かつ各科目3点以上（ただし、社会保険に関する一般常識及び国民年金法は2点以上）である者
 - ② 択一式試験は、総得点45点以上かつ各科目4点以上である者
- ※ 上記合格基準は、試験の難易度に差が生じたことから、昨年度試験の合格基準を補正したものである。

(2) 配点

- ① 選択式試験は、各問1点とし、1科目5点満点、合計40点満点とする。
- ② 択一式試験は、各問1点とし、1科目10点満点、合計70点満点とする。

2 試験問題の正答

出題形式		選択式					択一式									
		A	B	C	D	E	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
労働基準法及び労働安全衛生法		⑦	②	⑪	⑯	⑳	B	C	C	D	A	E	B	C	D	E
労働者災害補償保険法 (労働保険の保険料の徴収等に関する法律を含む)		④	②	④	④	③	A	C	E	A	D	E	B	C	C	E
雇用保険法 (労働保険の保険料の徴収等に関する法律を含む)		⑤	④	⑮	⑰	⑪	E	D	B	A	C	E	A	D	B	C
労務管理その他の労働及び社会保険に関する一般常識	労務管理その他の労働に関する一般常識	②	⑯	⑫	⑤	⑭	A	E	D	C	B	/				
	社会保険に関する一般常識	②	⑭	⑰	⑩	⑦	/									
健康保険法		⑭	⑦	⑬	③	⑩						D	D	B	B	D
厚生年金保険法		⑭	⑮	⑰	⑧	①	D	B	B	D	C	B	A	D	E	C
国民年金法		⑰	⑰	⑯	⑤	⑬	A	E	D	C	C	B	C	D	A	E